

4年ぶり、 日野町が総合優勝

第69回日野郡民総合体育大会



長住康二さん（高尾）による選手宣誓

スポーツの普及と健康増進、そして日野郡民の親睦を図る第69回日野郡民総合体育大会が、7月13日、日野町を主会場に開催されました。

当日は、あいにくの雨により陸上・野球・ソフトテニスの競技が中止になりましたが、家族や中止となった競技に出場する予定だった選手らも応援する中、屋内では白熱した熱戦が繰り広げられました。

大会に先立ち、生田秀正大会長（下黒坂）が「69回という素晴らしい年輪を重ねてきた大会。屋外競技が中止になってしまったのは残念だが、選



得点を決め、ガッツポーズ



優勝種目以外でも多く選手が健闘

手らは日ごろの運動の成果を発揮してほしい。過疎の進む郡内ではあるが、みんなで力を合わせ頑張っていこう」とあいさつしました。

大会は、日野町が卓球やバドミントンなど4種目で優勝し、総合得点で1位となり、4年ぶりの総合優勝を果たしました。

優勝した種目や惜しくも優勝を逃した種目も、参加した選手らはよい汗を流し、総合優勝に花を添えていました。

【大会結果（優勝種目のみ）】
▼卓球 ▼バドミントン ▼柔道 ▼グラウンドゴルフ（女子）

足羽賢一さん（野田）らが表彰



生田大会長から表彰を受ける足羽さん

開会式に先立ち、平成26年度日野郡体育協会功労者表彰およびスポーツ表彰が行われ、98の個人および団体が表彰されました。そのうち、日野町では、功労者表彰に足羽賢一さんが表彰され、スポーツ表彰では、ソフトテニス全国大会で優勝した小谷真由さん（津地）や松本美紀（高尾）さんら40名が表彰されました。

【平成26年度日野郡体育協会表彰】※敬称略

《功労表彰》

足羽賢一

《スポーツ表彰》

- ▼ソフトテニス…杠聖哉、松本炎、宮田健生、秋葉はるか、佐々木優里、山本乙葉、竹尾穂乃花、住田桜紀、荒木真菜、山縣さやか、青戸美咲、松本椿、大田優、小川滉生、松本遙、松本流、松本来、石田新太郎、西田一生、森川拓海、松本美季、松本沙里菜、石田ユニカ、木下杏珠、大田瑞稀、景山瑞季、高橋美華、宮田夏実、三上純也、頭本龍大、稲田光、松本廉、坂本樹、坂本茉莉乃、小谷真由、松本美紀、長尾健太
- ▼カヌー…恩田晃壯
- ▼ボート…足羽秀吉、佐野友太郎



シイタケなど地元食材を使ったバーガー



行列ができ、多くの人でにぎわいました

バーガーフェスタに向け本格始動
奥日野キノコバーガー、日野高シヨップに出店

昨年、ご当地バーガー日本一を決める祭典「バーガーフェスタ2013」で全国第4位に輝いた、日野町産シイタケを使ったハンバーガーが今年もフェスタ出場を目指し、7月12日に行われた日野高シヨップで試作品を販売しました。

これは、昨年から生産者と行政、日野高校が連携し「ハンバーガーを通し地域を活性化したい」と行ってきたものです。今年は、より日野町に根差した活動を展開するため、新しく日野町に発足したNPO法人奥日野里山ネットを加え、バーガーフェスタに出場する予定です。

今年、「原木シイタケと熟成チキンの奥日野キノコバーガー」と名付けたバーガーを新開発。日野町産のシイタケや手作り3年熟成みそ、日野高生が作ったタマネギなど、日野町産の食材を多く使っています。

当日は、日野高シヨップに30個限定で販売され、訪れた人で行列ができていました。店舗前には、味や価格設定の参考にしようとしてバーガーの採点表が設置され、バーガーフェスタ本選を意識したものとなっていました。

今後は、8月30日にバーガーフェスタ鳥取県予選、10月には本選が控えます。装いを新たにしたりバーガーに今年も期待が高まります。

「つかまえた～」と笑顔

保育所でアユつかみ取り大会が開催

7月15日、ひのっこ保育所（津地）でアユのつかみ取り大会が開かれました。

これは、水を通してふるさとを大切に子どもたちを育てたいと活動する「水と魚に親しむ会（生田正明会長）」が町の地域活動支援交付金を活用して実施しているもので、当日は、約250匹のアユがプールに放されました。

開始前には、5月に園児たちと稚アユの放流を行った町水産振興連合会の矢田貝繁明会長（上菅）が「5月にたくさんアユを放しましたが、おそらくこれくらいの大きさに育っています。アユの成長を感じながら、今日はたくさんつかまえてください」とあいさつ。

園児たちは大歓声を上げながらアユを追いかけつかまえると「つかまえた～」とうれしそうにしていました。つかまえたアユは、お昼にから揚げにして食べました。



つかまえた～、先生に報告に行かなくちゃ



参加者みんなでジャガイモ掘りに夢中

たくさんのジャガイモが獲れました

ジャガイモ収穫・乳酸飲料づくり

7月5日、下上菅地区内の畑で、ジャガイモ収穫・乳酸飲料づくり（里山元気塾主催）が行われ、地元住民と町内外から学生など約20人が参加し、交流を図りました。

収穫したジャガイモは、さっそく新ジャガカレーなどの料理に使い、参加者で昼食を楽しみました。昼食後は、牛乳や砂糖などを使い乳酸飲料（ヨーグルトドリンク）を作りました。

参加者は、とれたてのジャガイモを囲み、交流を深めたようでした。